

ナシ産地の育成を目指した栽培志向者の確保

湖北農業普及指導センター

【普及活動のねらい・対象】

ナシは需要が高い品目ですが、長浜市内では、ほとんど出荷を目的とした栽培が行われておらず、直売所では市外からの仕入れに頼っているのが現状です。長浜市の気象条件は、ナシ栽培に適しており、市内の平坦地であれば栽培は十分可能です。一方、栽培方法は従来よりも安価で、小面積でも取り組みやすい「低樹高栽培」と「簡易棚」が開発され、県内でも少しずつ普及しています。

そこで、長浜市内でナシ産地を育成することをねらいに、栽培志向者の掘り起こしを行いました。

【普及活動の内容】

(1) 関係機関との連携

市、JA、当課からなるナシ栽培推進プロジェクトチームを立ち上げ、年間 5 回にわたって会議を開催し、広報戦略や支援策等の検討を行いました。

(2) 広報活動および見学会の実施

8月と9月に各関係機関の広報紙等を活用し広報を行い、現地見学会（先行的に取り組まれている甲賀市の農家と農業技術振興センター花・果樹研究部のナシ園）を開催しました。甲賀市の農家からは、栽培の感想や手応え等についてお話を聞きました。農業技術振興センターでは、低樹高栽培の概要説明、簡易棚、経営収支等について説明を受けました。



写真1 現地見学会で説明を受ける参加者

(3) 新規栽培者への技術指導

見学会の参加者や栽培を始められた方に対し、ほ場選定や苗木の発注、植え付け等の助言を行いました。

【普及活動の成果】

現地見学会の開催や個別相談、関係機関からの情報提供によって、出荷を目的とする栽培志向者を7名確保することができました。そのうち、3名が苗木を定植されました。今後、定植された方へ早期成園化を目指し、栽培技術支援を行っていきます。

◎対象者の意見

見学会に参加し、実際に栽培されている方や農業技術振興センターで話を聞いて、収益が見込めると思ったのでぜひナシ栽培に挑戦したいです。（見学会参加者）